

2023年2月1日

リニアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機

「AL600G "i Groove+ Edition"」

『2022年 第65回 十大新製品賞』「本賞」受賞

このたび、リニアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機「AL600G "i Groove+ Edition"」が日刊工業新聞社主催の『2022年 第65回 十大新製品賞』において「本賞」を受賞、1月26日（金）に東京・大手町の経団連会館にて贈賞式が行われました。

同賞は、応募企業がその年に開発もしくは実用化した新製品の中から、モノづくり発展や日本の国際競争力強化に役立つ製品を日刊工業新聞社が選定し表彰する制度で、今回の応募総数は52社55件となっています。

■受賞内容と講評

「本賞」 ソディック/リニアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機

「AL600G "i Groove+ Edition"」

緩やかに回転・未消耗面で加工

同社独自の「ワイヤ回転 機構 (i Groove)」を搭載した。ワイヤを緩やかに回転させて送ることによって、未消耗のワイヤ面で仕上げ加工が可能。これにより加工寸法が安定し、均一で高品質な加工面が得られる。ワイヤ電極の全周を有効活用するため、仕上げ加工領域におけるワイヤ消費量を従来比最大30%削減できる。また新開発の放電加工制御技術を採用。放電電圧の挙動や変化を放電パルスごとに細かく検出し、放電加工制御とリニアモータ駆動の各軸サーボ制御へ適用することで、加工時間の同20%短縮とともに加工精度向上を両立した。加工液処理系の最適制御により、消費電力量も同20%削減するなど、脱炭素社会に向けた機種と位置付けられる。



リニアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機
「AL600G "i Groove+ Edition"」



『2022年 第65回 十大新製品賞』「本賞」楯

■ 『2022年 第65回 十大新製品賞』 贈賞式の様子



1月26日 於：東京・大手町の経団連会館

左：株式会社日刊工業新聞社
代表取締役社長 井水 治博 氏

右：株式会社ソディック
COO（最高執行責任者） 坏 祐次

※ 「AL600G "i Groove+ Edition"」の詳細は、以下をご参照願います。
https://www.sodick.co.jp/pdf/221107071914_PressRelease_20221107_Al.pdf